

里子のポリビア便り

皆さんお元気ですか。いつも応援ありがとうございます！

バジェグランデプロジェクトも終盤に入ってきました。現地スタッフもほとんど私の存在を意識せずに活動は進んでいてとても頼もしいです。

先日 9 月から外部コンサルタントを雇用して進めているプロジェクト終了時前評価が終了しその結果を市役所や市民の方たちと共有しました。

この評価結果がそのままプロジェクトの結果だったとは言えないと思いますが、関係者も驚くくらい良い結果でした。というか数字に出し、成績表でいうと5段階評価の5を3つもらい、あとは4だった…という結果で優秀でした。

なによりこのプロジェクトを市民の皆さんがとても良い＝プロジェクト導入により自分たちの生活が改善されたと感じているというのがうれしかったです。プロジェクトが終わってもこの部分がしっかりと市民の中に定着していたら持続できると考えるからです。

市長も最初からこのプロジェクトは市民に必要なプロジェクトだと信念をもって予算確保にも奔走してくださり、市長がはっきりしているのでその下で働く職員も同じ気持ちでこのプロジェクトを進めてくれたというのが本当に良かったです。

残り半年の活動を有意義なものにするために評価で出された内容をスタッフ内でしっかりと検討し進めていきたいと思っています。

改めて「プロジェクト」をする面白さ、意義を感じた機会でした。



◀評価専門家が（JICA の PCM の DAC 評価で行った）現地ヒアリングを行っているところ

▶パンバグランデ市の廃棄物条例を検討しているところ。

